

生産管理

自己診断システムの活用

中核人材育成研修

北海道立総合研究機構が開発した「生産管理自己診断システム」を活用し、企業内に、企業自らがカイゼン活動を実践できる中核人材（評価担当者）を育成するための研修会を開催します。

- ◆開催日：令和2年10月19日(月)、11月4日(水)、11月30日(月)の3日間
- ◆会場：北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工業試験場 1階研修室
- ◆定員：現場及び管理部門の担当者等 5社、10名程度
- ◆受講料：無料（参加者全員に生産管理自己診断システム「解説書」を無料配布）



第1回

「管理」に着目した評価方法・評価基準

10月19日(月)

13:30～16:30

○安全衛生、品質、原価、工程管理 等

北海道科学大学 名誉教授 三上 行生 氏

経歴：北海道科学大学人間社会学科教授、大学院 機械工学科教授。学術博士。担当科目：生産工学特論、生産管理論、中小企業論、経営管理論、産業心理学等。北海道技術アドバイザー（機械・金属製品製造業分野/北海道）。高年齢者雇用推進委員会座長（北海道労働局）、北海道生涯現役促進協議会会長/北海道）等を歴任



第2回

「現場」に着目した評価方法・評価基準

11月4日(水)

13:30～16:30

○多能工化、標準化、カイゼン、レイアウト 等

齋藤コンサルティングオフィス 代表 齋藤 均 氏
(元 トヨタ自動車北海道(株) 取締役技術部長)

経歴：昭和44年トヨタ自動車工業株式会社に入社。平成5年1月トヨタ自動車北海道株式会社生産部。平成20年6月同社取締役技術部長。平成24年6月同社退任、同社顧問に就任。平成24年8月北海道銀行顧問に就任。平成24年齋藤コンサルティングオフィス設立



第3回

自社診断結果や改善計画への助言と講評

11月30日(月)

13:30～16:30

○受講各社による自己診断結果や改善計画の発表等

【講評・助言】

齋藤コンサルティングオフィス 代表 齋藤 均 氏

北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工業試験場 産業システム部長 畑沢 賢一



申込み・問い合わせ先

(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
工業試験場・ものづくり支援センター (担当：高橋、中村)
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
TEL：011-747-2337 (直通) / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

令和2年度 中核人材育成研修 参加申込書

北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター 開発推進部 宛て

FAX又はメールでお申し込みください。申込締切日：10月2日(金)

- ◆ FAXでお申込みの場合…下記の表に記入の上、この参加申込書をFAXしてください。
【FAX：011-726-4057】
- ◆ メールでお申込みの場合…企業名・住所・電話・FAX・E-mail・参加者の所属・職・氏名を記載し、送信して下さい。
【kaihatsu@hro.or.jp】

企業名			
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail			
参加者	所属	職	氏名

※お申込み時にいただいた個人情報については、本研修での運営目的以外では使用いたしません。

- ◆ 申込み・問い合わせ先
(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター (担当：高橋、中村)
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2337 (直通) / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

北海道立総合研究機構 工業試験場 (札幌市北区北19条西11丁目)

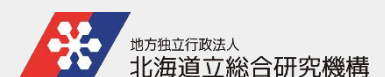


- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より徒歩約15分(約1Km)
※エルムトンネルの上を通る地上遊歩道(赤線)をご利用ください。
- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より車で約5分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からお入りください。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合はエルムトンネルを通る経路(青線)をご利用ください。
- 「JR札幌駅北口」より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からお入りください。

【「新北海道スタイル」安心宣言】

道総研は、感染症対策として以下のことに取り組んでいます。

- 座席間隔確保(収容率50%以内)、室内の換気
- 手洗い、手指消毒、マスク等着用
- 発熱時等入場制限(当日の検温の実施)
- 研修机・椅子等の備品の消毒 等



※ 来庁の皆様にも、ご協力をお願いしております。